

## Blount 関係者各位

この一年間、弊社は積極的に成長計画を練ってきました。今後の方向性を考えることで、弊社の歩みを振り返ることができました。

その結果、何世代にもわたって弊社の成功に貢献してくださった方々については言うに及ばず、当社の遺産である勤勉さとイノベーションに対し、多大なる感謝の念を抱くに至りました。これはひとえに、弊社の従業員はもちろん、1947年の創業以来、ご愛顧くださっている数多くのお客様、パートナーシップを結んでいるベンダーおよびサプライヤーの皆様のおかげです。

Blount はこれまで、その時々において重要な節目となったマイルストーンや合併・買収を数多く経験してきました。これまでの弊社の歩みと同様に、現在の立ち位置も非常に重要です。なぜなら、ブランドストーリーの新たな幕開けとなるからです。

この度、6月2日付けで、**Blount** は **Oregon Tool** に社名を変更いたします。



Oregon Tool という社名を選んだ理由は以下のとおりです。

- 新社名を Oregon Tool にすることで、創業者であるジョー・コックスのパイオニアスピリットに根差したブランドストーリーの出発点に敬意を表し、その歴史を生かすことができます。コックスは自然（正確にはカミキリムシの幼虫）からインスピレーションを得て、オレゴン州ポートランドにある自宅の地下作業場で現代でも使用されているソーチェーンを設計しました。彼の設計は私たちの業界に革命をもたらし、現在も採用され続けています。
- Oregon は、ガイドバーおよびソーチェーン市場で誰もがです。Oregon Tool という名が持つ強さは、弊社組織とブランドポートフォリオが今後数年間で弊社の成長目標を達成するための助けになると確信しています。
- Oregon Tool は市場における Oregon の強みを生かしているため、顧客基盤をプロのエンドユーザーにどどまらず DIY 消費者に拡大し、将来的に関連製品を発売することができます。

この進化は、弊社のみならず世界中のお客様、ベンダーおよびサプライヤーの皆様にとってもプラスになります。最終的に、共に成長し、共に成功する機会を高めます。

皆様のご支援に感謝申し上げますとともに、Oregon Tool として皆様のお役に立てるごことを楽しみにしております。

今後ともお引き立てのほど、よろしくお願ひいたします。

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Paul Tunesen'.

ポール・トネセン  
Oregon Tool 代表取締役